マニュアルカムチェーンテンショナー

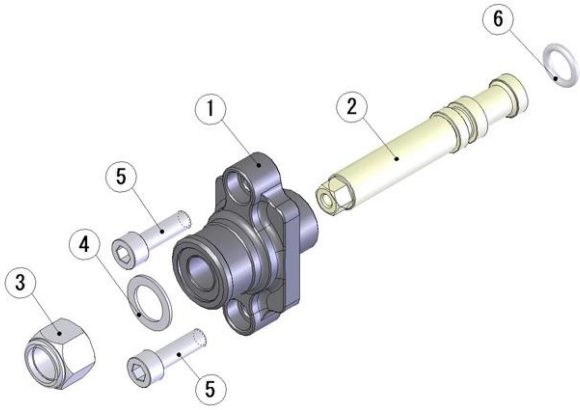
Parts No.72-671　対応車種　'72～'80 Z750～1000　カムチェーン 122/124Ｌ対応

この度はマニュアルカムチェーンテンショナー(以下 MCT)のお買い求め、誠に有難うございます。

● コーションラベルを熟読してから取付け作業を行って下さい。

● エンジンが冷えた状態で取り付け作業を行って下さい。

P-No.	品番	品名	入り数
①		テンショナーボディ	1 個
②	72-671/2	テンショナーシャフト	1 本
③	SG-SNM12125N	ステンレス M12 ナット	1 個
④	MONOT-AC12	M12 アルミワッシャ	1 枚
⑤	SG-SCB620	ステンレスボルト M6-L20	2 個
⑥	72-672/3	O リング	1 個
⑦	34-92053	ガスケット	1 枚



①テンショナーボディを破損の際は、その他の構成部品にも問題が発生している事が考えられますので、単品販売は行っておりません。

取付け前に

作業前に、必ずクランクシャフトの１＆４気筒を TDC に合わせて下さい。

テンショナーの取外し

テンショナーを取り外し、残留しているガスケットを綺麗に除去して下さい。

MCT の取付け前に

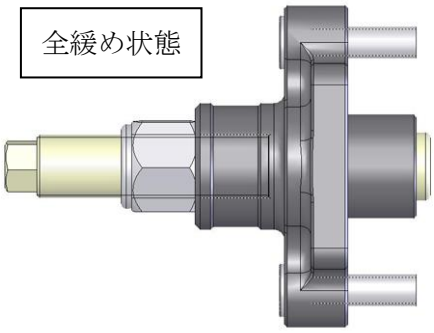
②テンショナーシャフトのネジ部分がスムーズに回転する事を確認します。

③ステンレス M12 ナットを回して、②テンショナーシャフトの 9mm 六角側まで移動させて下さい。

②テンショナーシャフトを手で回転させて、全緩め位置から全締め位置までスムーズにネジが動く事を確認して下さい。

スムーズに動く事を確認した後に、②テンショナーシャフトを全緩め状態にセットして下さい。

全緩め状態



MCT の取付け

⑦ガスケットをシリンダーにセットし、⑤ボルトを使用して MCT を固定して下さい。

テンショナー調整

②テンショナーシャフトの 9mm 六角部分に 9mm ソケットのみをセットして手で右に回して下さい。

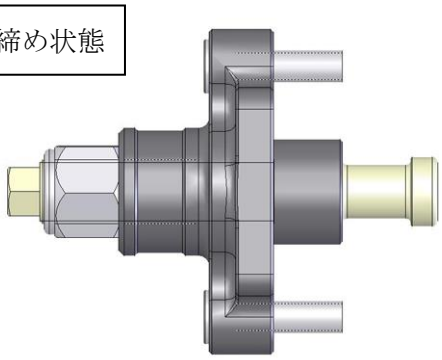
注意：ソケットにラチェットなどはセットしない状態です。

テンショナーがチェーンを張ると②テンショナーシャフトの回す力が重くなります。重くなることを確認したら、左に回して軽くなる状態まで戻します。

数回締め緩めを繰り返して、軽くなる位置と重くなる位置を確認して、すこし重くなる位置で②シャフトを仮止めして下さい。

工具を用いて数回クランキングを行い、再度 1&4 気筒を TDC に合わせます。

全締め状態



②シャフトを右に回して､遊びが出ていない事を確認し､遊びが無い状態にして③ナットをロックして下さい。

注意：ロックの際に②シャフトが共回りしないように、工具を用いて②シャフトを回転させないようにしながら、③ナットを締めて下さい。

テンショナーの特徴について

テンションボルトはあくまでもテンショナー位置を任意に固定するパーツであり、必要以上にトルクを掛けてカムチェーンを突っ張る道具ではありません。また、取り付け手順を誤るとバルブタイミングがズレる可能性もございますので十分ご注意のうえ、作業を行って下さい。

メンテナンスについて

定期的にテンショナーの各部品を点検し、異常がない事をご確認下さい。

以上で取り付けは終了です。

ご不明な点は、購入店もしくは、㈱ピーエムシーまでお問合せ下さい。